

2007年の東北地方の天候（速報）

- 記録的な暖冬・少雪
- 春の寡照
- 遅い梅雨入り・梅雨明け
- 8月・9月の記録的な高温
- 9月・11月の東北北部の大雨

本資料は、12月20日までの観測データをもとに、速報としてまとめたものです。確定値による気候統計値については、2008年1月4日（金）に改めて発表します。

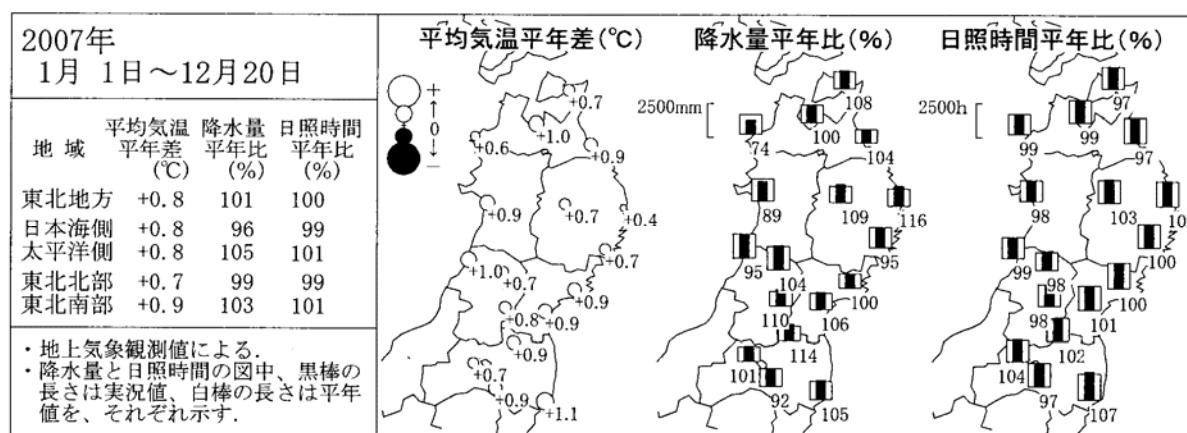
1. 2007年の東北地方の天候の特徴

2007年は、記録的な暖冬や9月の高温などがあり、年平均気温で高温となった。

冬は、前年（2006年）の12月から強い寒気が南下することはほとんどなく、東北地方は記録的な暖冬・少雪となった。春は、短い周期で気圧の谷が通過し、日照時間がかなり少なかった。梅雨の時期は、太平洋高気圧の北への張り出しが平年より弱く、東北地方の梅雨入り、梅雨明けはかなり遅かった。梅雨明け後は、太平洋高気圧は平年より強く、高温となった。8月中旬には過去の日最高気温の記録が更新されたところもあった。秋は、9月の残暑が厳しく月平均気温は記録的な高温となった。また、秋雨前線や発達した低気圧の影響で東北北部では記録的な大雨となる日があり、土砂災害や浸水害、農作物の被害等大きな影響があった。

年平均気温は、東北地方で平年差 $+0.8^{\circ}\text{C}$ と高い。年降水量は、東北地方で101%と平年並。年間日照時間は、東北地方で平年比100%と平年並。

なお、値は2007年1月1日から12月20日までの暫定値です。



年平均気温・年降水量・年間日照時間平年差（比）の分布図

本件に関するお問い合わせ：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。細分地域については 4 ページ目脚注を参照して下さい。
 年平均の統計期間は 1971-2000 年です。
 階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の 3 階級とし、それぞれの階級幅は、1971~2000 年の 30 年間において出現した値を等確率 (33.3%) に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率 10% の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

2. 2007 年の気候表 (12 月 20 日までのデータを使った速報値)

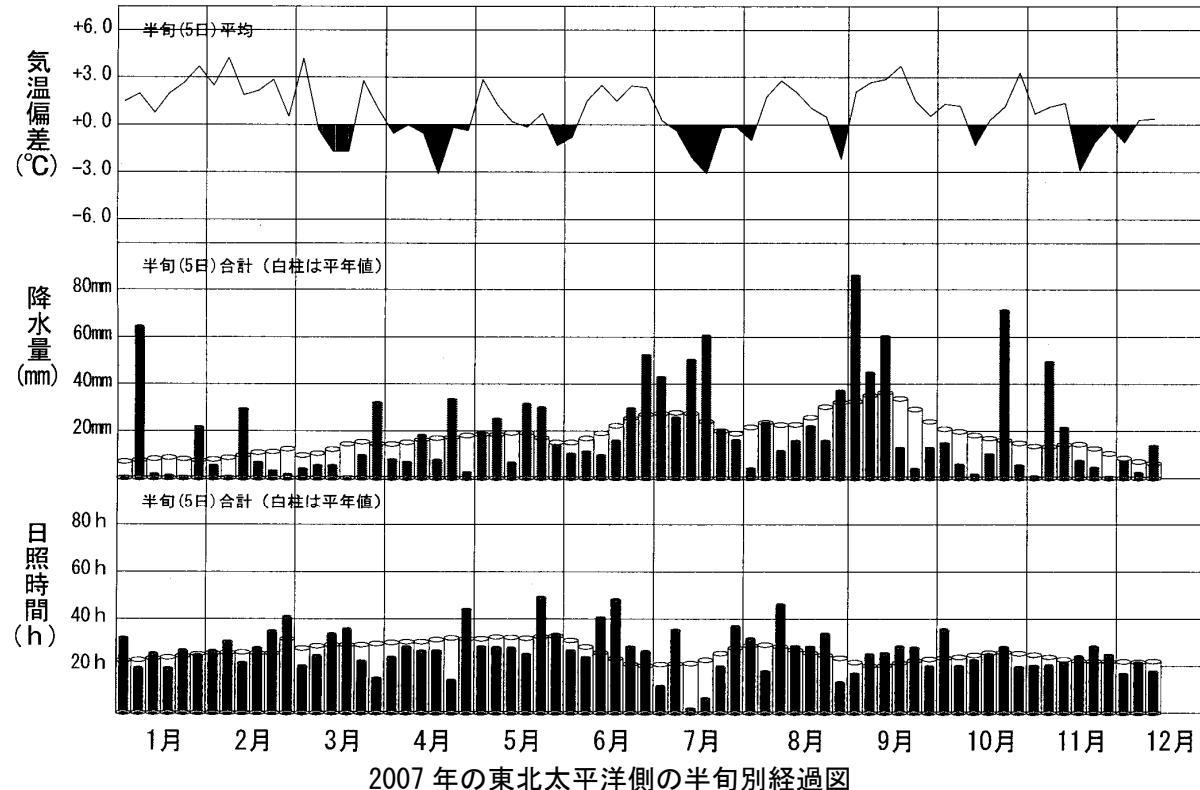
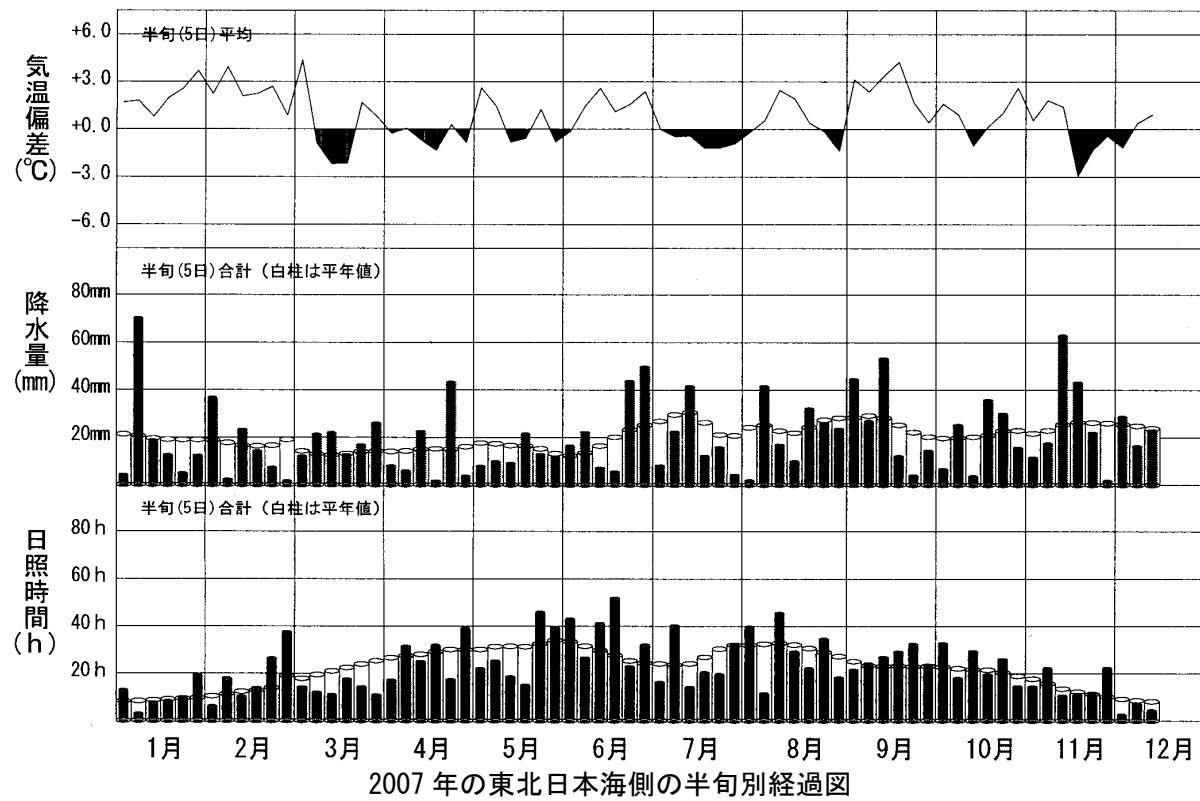
地 点 名	平均気温(平年差)		降水量(平年比)		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
青 森	11.4	(+1.0)	1243.0	(100)	145	1652.1	(99)
深 浦	11.6	(+0.6)	1074.0	(74)	131	1482.5	(99)
む つ	10.4	(+0.7)	1373.5	(108)	134	1596.2	(97)
八 戸	11.2	(+0.9)	1026.0	(104)	107	1820.0	(97)
秋 田	12.7	(+0.9)	1485.5	(89)	151	1556.1	(98)
盛 岡	11.1	(+0.7)	1344.5	(109)	120	1755.0	(103)
大 船 渡	12.2	(+0.7)	1435.0	(95)	98	1790.2	(100)
宮 古	11.2	(+0.4)	1506.0	(116)	90	1895.2	(102)
仙 台	13.4	(+0.9)	1301.0	(106)	94	1816.7	(101)
石 卷	12.6	(+0.9)	1057.0	(100)	83	1922.6	(100)
山 形	12.6	(+0.8)	1207.0	(110)	126	1595.9	(98)
新 庄	11.6	(+0.7)	1841.5	(104)	180	1314.8	(98)
酒 田	13.6	(+1.0)	1708.5	(95)	174	1554.7	(99)
福 島	14.0	(+0.9)	1249.0	(114)	105	1770.5	(102)
若 松	12.5	(+0.7)	1120.0	(101)	135	1658.1	(104)
白 河	12.5	(+0.9)	1255.5	(92)	115	1734.8	(97)
小 名 浜	14.5	(+1.1)	1439.5	(105)	97	2138.6	(107)

※値の横に) がある場合には、年別値を求める際に使用したデータに欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準完全値)は通常のものと同様に扱うことができる。

3. 月別トピックス

- 1 月：記録的な高温・少雪
- 2 月：記録的な高温・少雪・多照
- 3 月：寡照
- 4 月：低温・寡照
- 5 月：寡照
- 6 月：高温・多照、遅い梅雨入り
- 7 月：低温
- 8 月：高温・遅い梅雨明け
- 9 月：記録的な高温、東北北部の大雨
- 10 月：高温
- 11 月：東北北部の大雨、後半の低温・大雪

4. 2007 年の東北地方の半旬別経過図

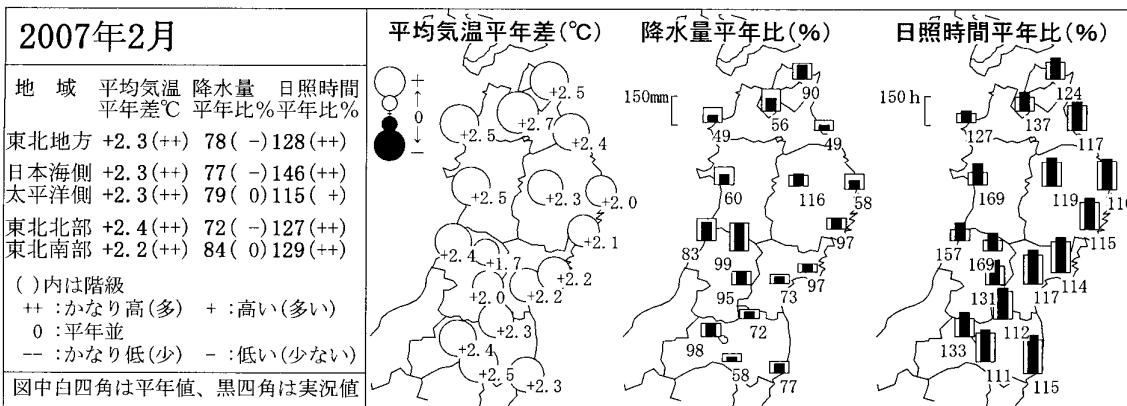
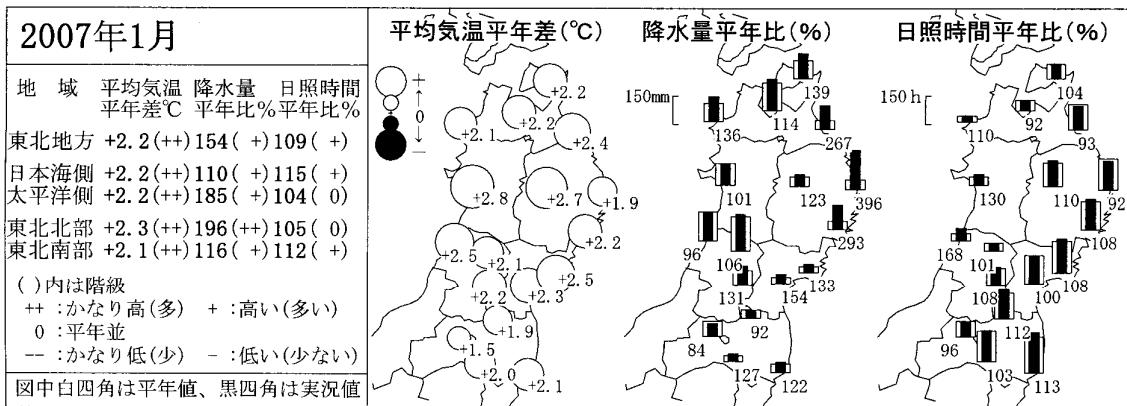
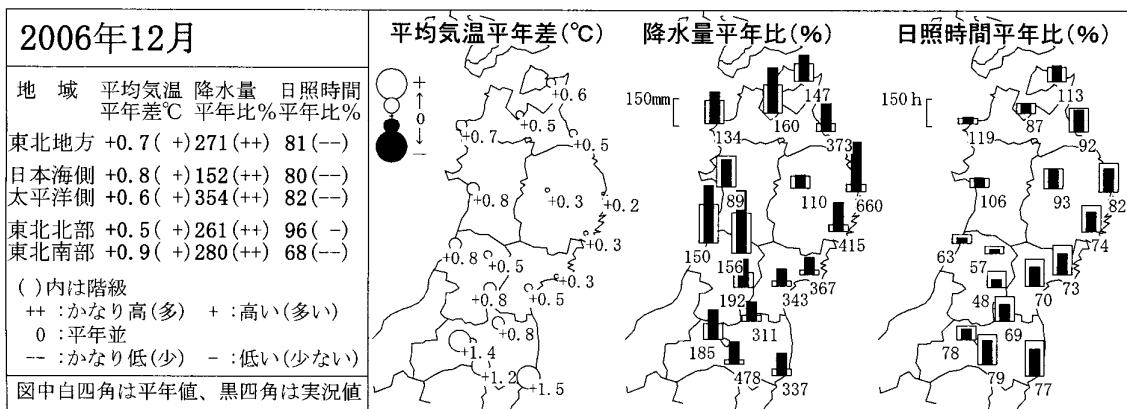
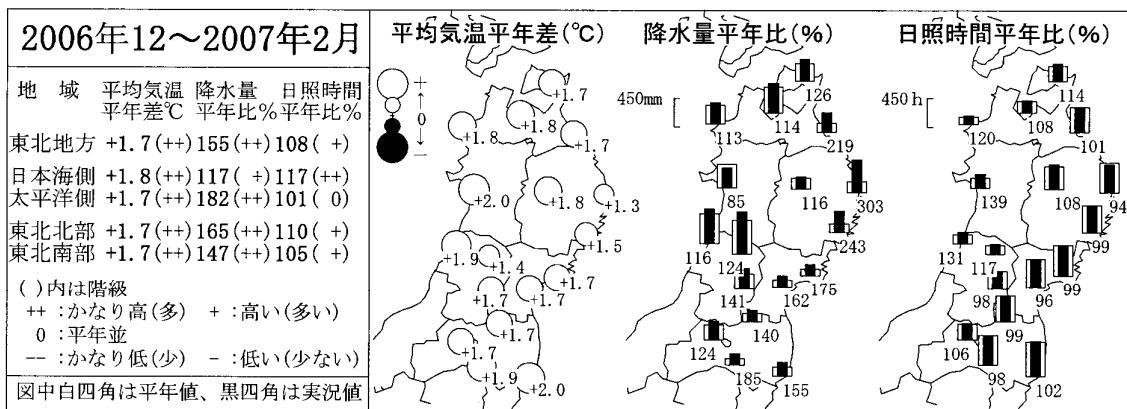


(気温: 地域平均平年差、降水量・日照時間: 黒い円柱は実況の地域合計、白抜き円柱は平年値の地域合計)

注) 東北日本海側: 青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側: 青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

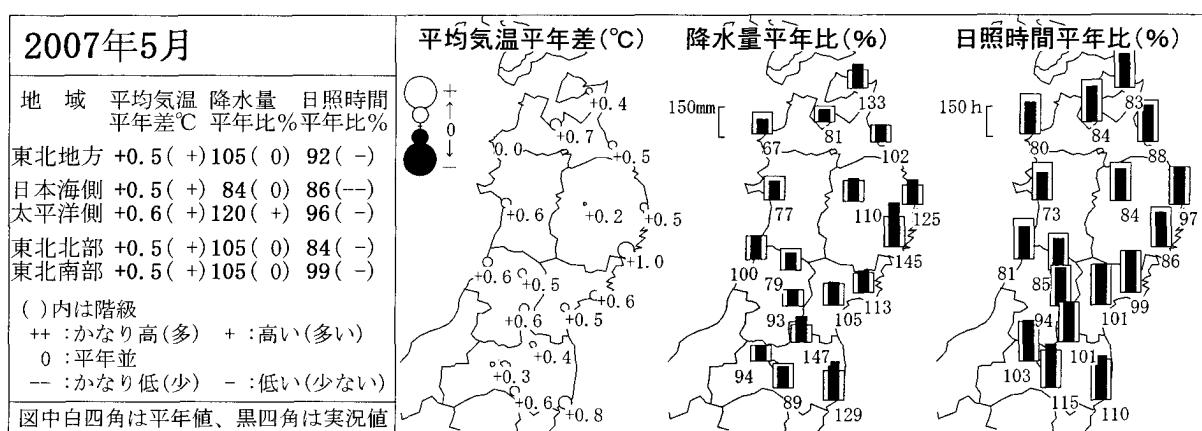
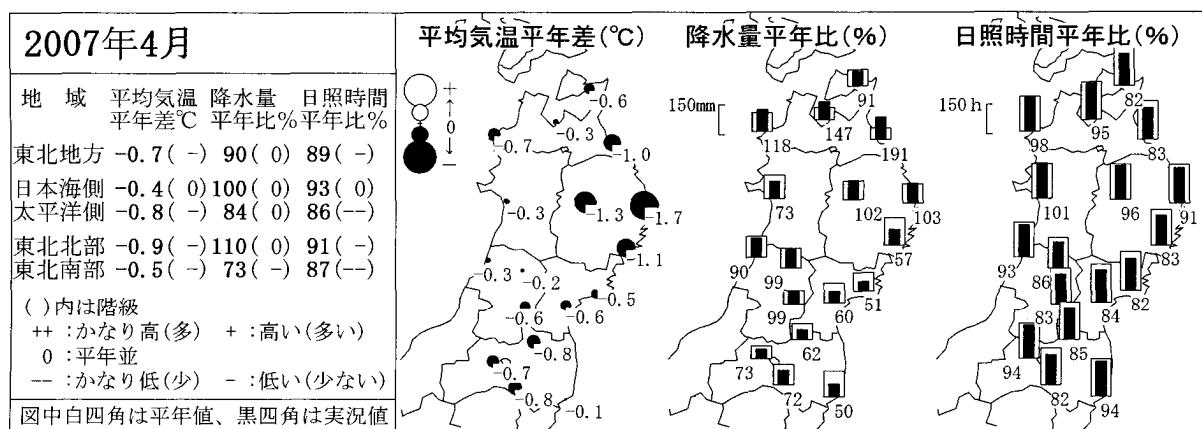
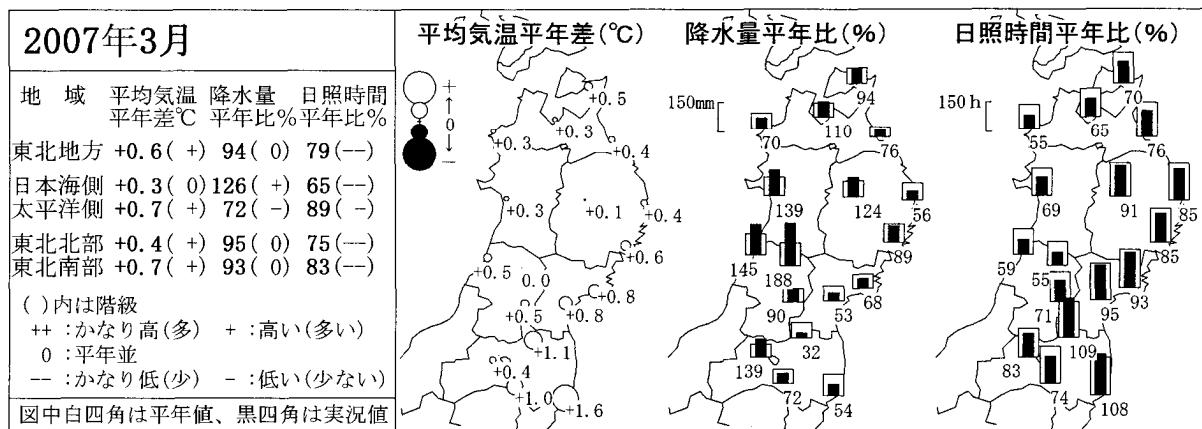
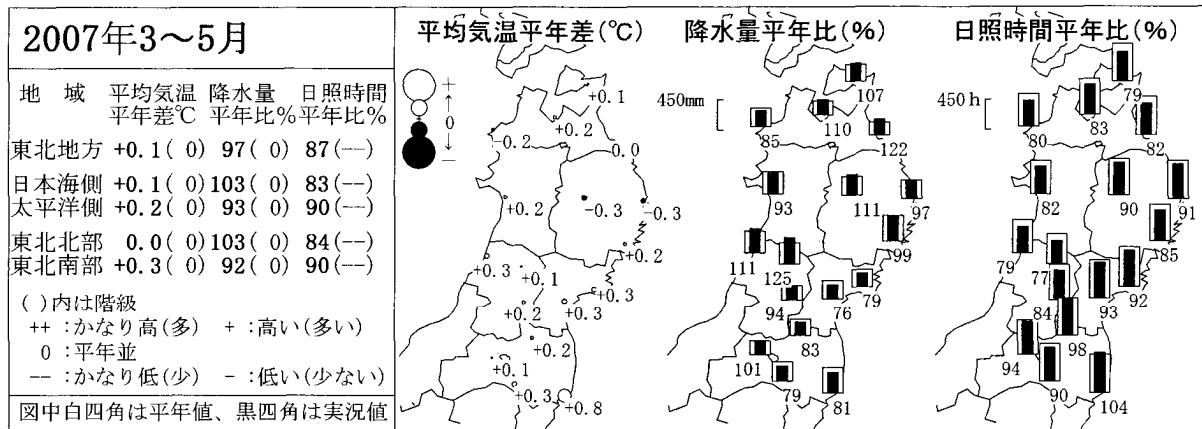
5. 2007年の季節・月平均（合計）値の平年差（比）



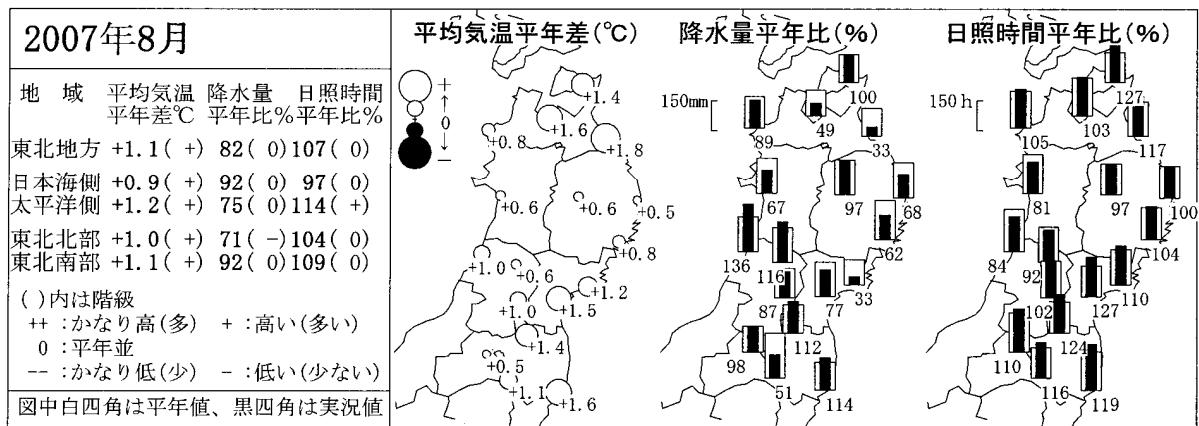
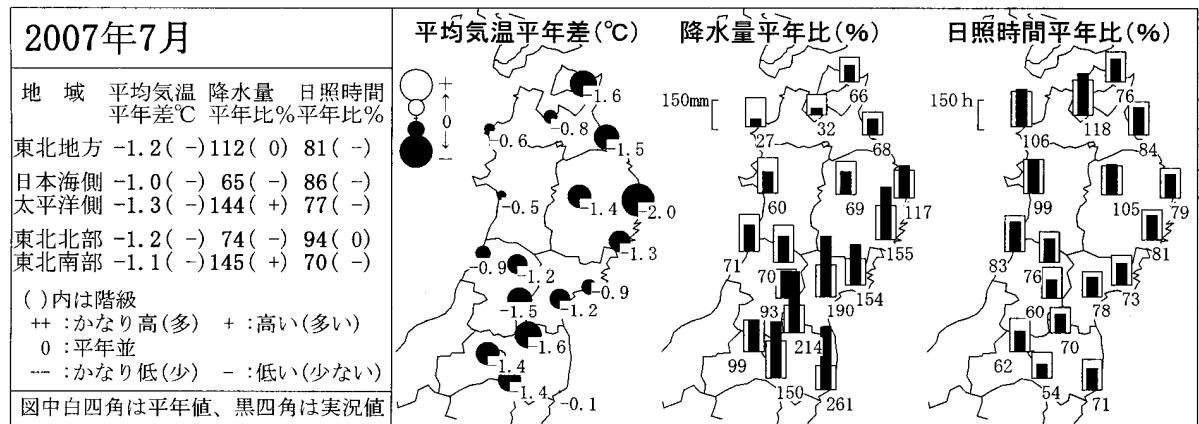
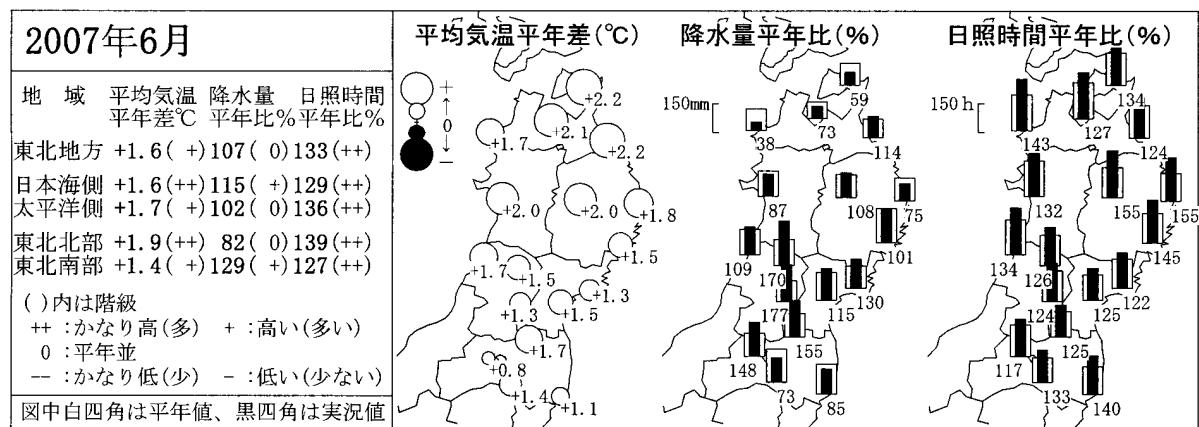
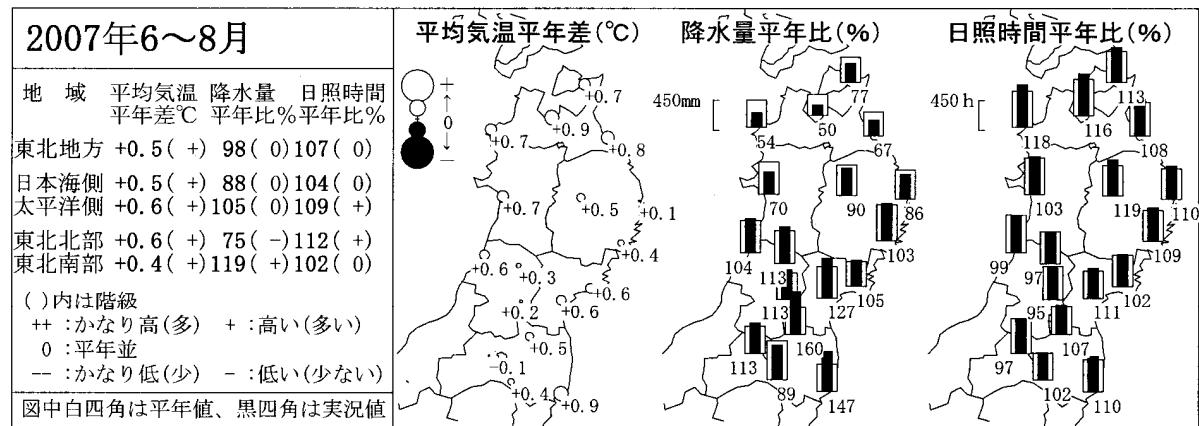
平年値の統計期間は1971～2000年。

注) 東北日本海側：青森県津軽・秋田県・山形県・福島県会津
東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県・宮城県・福島県中通り・浜通り

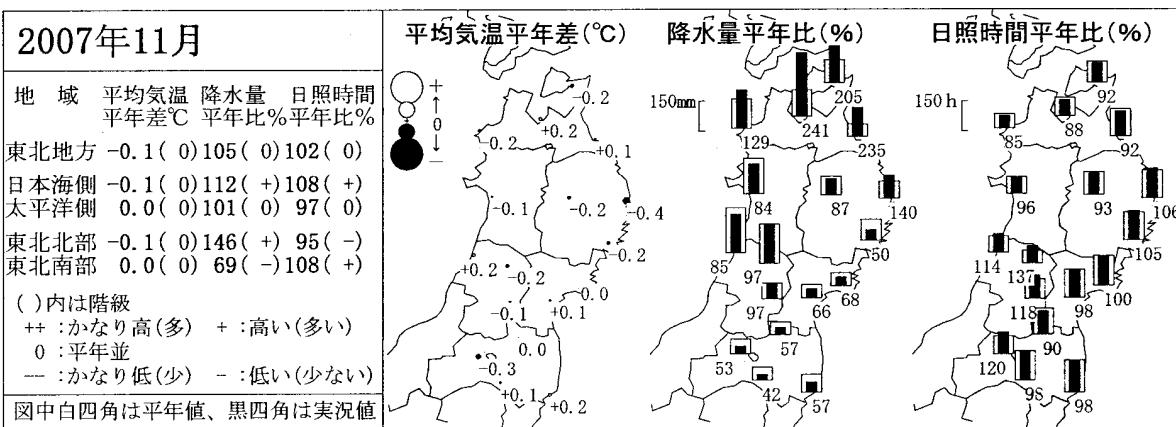
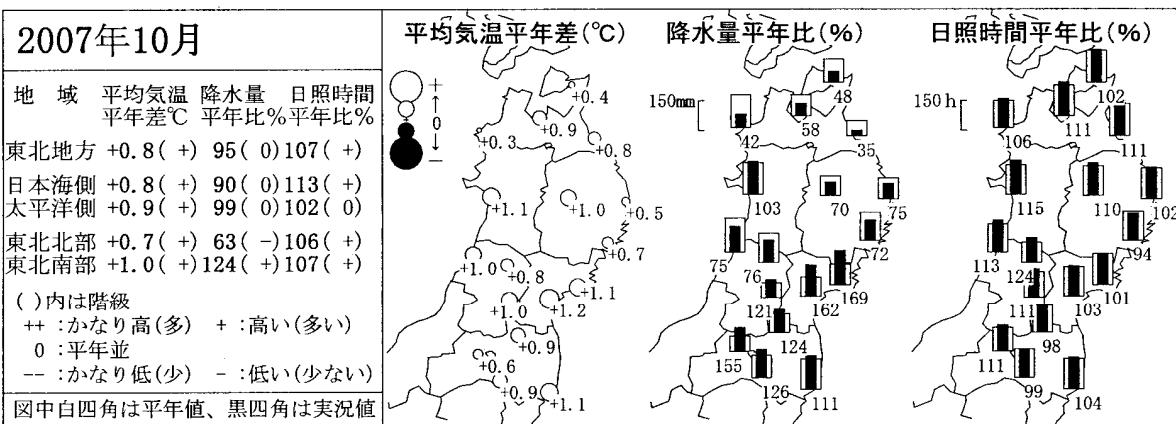
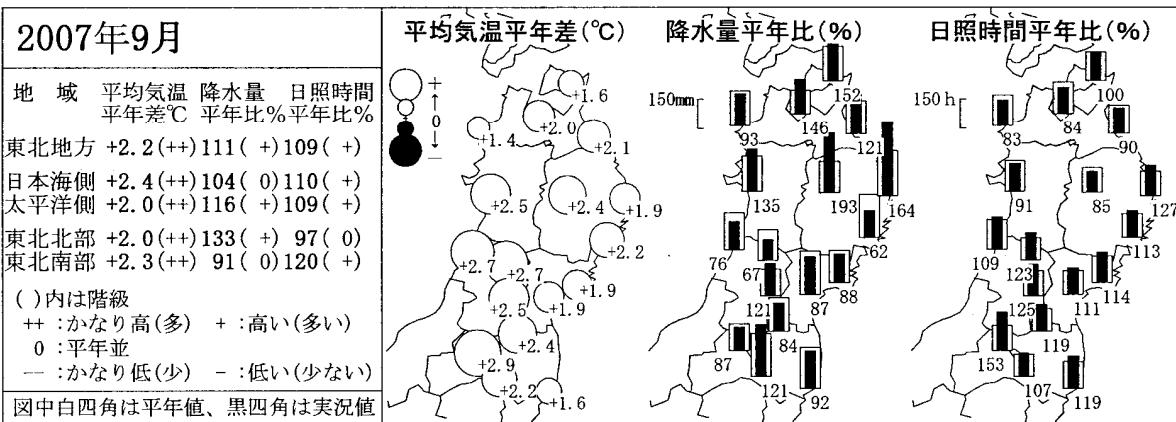
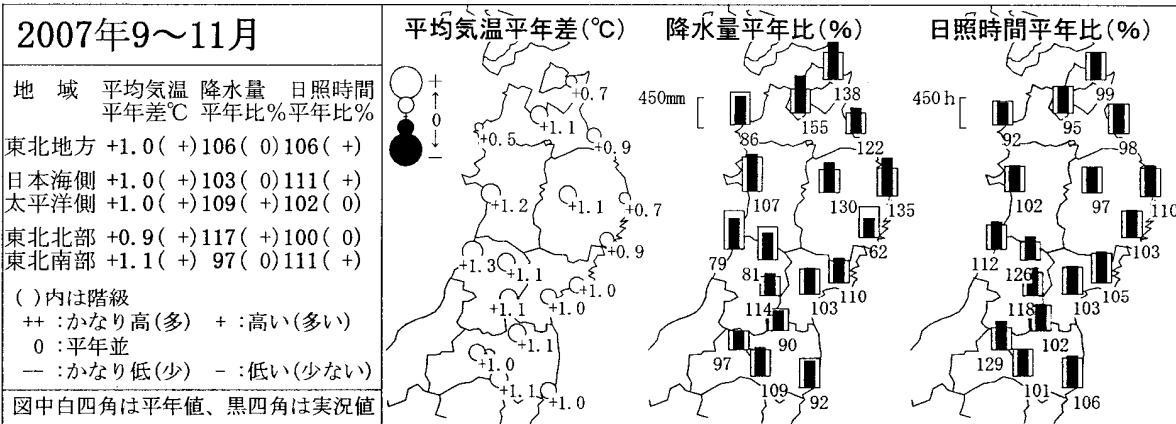
東北北部：青森県、秋田県、岩手県
東北南部：宮城県、山形県、福島県



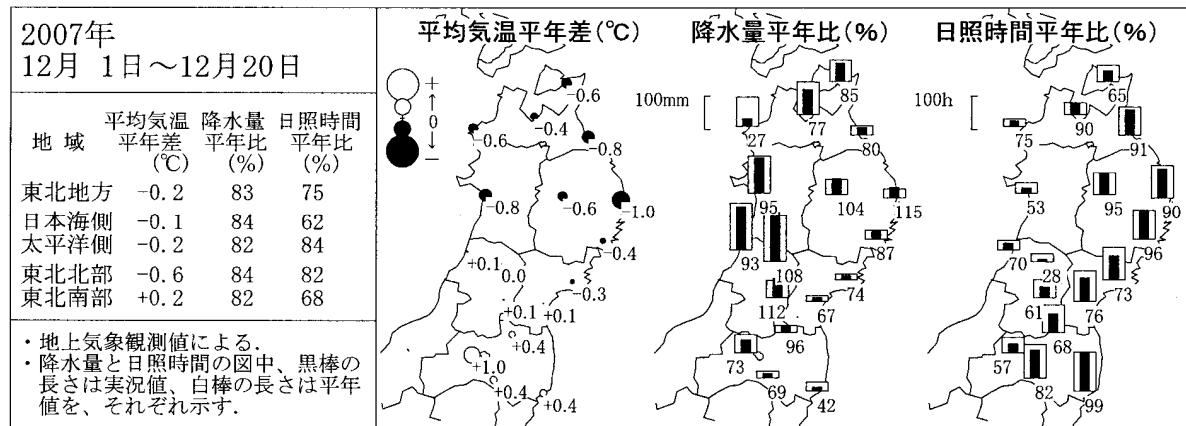
平年値の統計期間は1971～2000年。



平年値の統計期間は1971～2000年。



平年値の統計期間は1971~2000年。



6. 年の極値・順位更新 (12月20日までのデータによる)

年平均気温、年降水量、年日照時間の3位まで

* 順位の更新はタイ記録を含んでいる。タイ記録は「=」で表す

年平均気温高いほうからの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	秋田	12.7	= +0.9	12.7 (1990)	1886	11.8
	白河	12.5	= +0.9	12.4 (2004)	1940	11.6
	小名浜	14.5	= +1.1	14.5 (1990)	1911	13.4
2	大船渡	12.2	= +0.7	12.4 (1990)	1964	11.5
	新庄	11.6	= +0.7	11.9 (1990)	1958	10.9
	若松	12.5	= +0.7	12.9 (1990)	1954	11.8
	深浦	11.6	= +0.6	11.8 (1990)	1940	11.0
	青森	11.4	= +1.0	11.7 (1990)	1886	10.4
	むつ	10.4	= +0.7	11.0 (1990)	1935	9.7
	盛岡	11.1	= +0.7	11.3 (1990)	1924	10.4
	酒田	13.6	= +1.0	13.7 (1990)	1937	12.6
	山形	12.6	= +0.8	12.9 (1990)	1891	11.8
	仙台	13.4	= +0.9	13.6 (1990)	1927	12.5
	石巻	12.6	= +0.9	12.7 (1990)	1888	11.7
	福島	14.0	= +0.9	14.1 (1990)	1890	13.1
3	八戸	11.2	= +0.9	11.4 (2004)	1937	10.3

年平均気温低いほうからの順位更新

なし

年降水量多いほうからの順位更新

なし

年降水量少ないほうからの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	深浦	1074.0	74	1119.0 (2001)	1940	1442.9

年間日照時間多いほうからの順位更新

なし

年間日照時間少ないほうからの順位更新

なし

7. 季節の極値・順位更新

季節平均気温、季節降水量、季節日照時間、降雪の深さ冬合計、冬最深積雪の3位まで（降雪の深さの冬合計値と冬最深積雪の少ないほうからは1位のみ）

* 冬は前年12~2月、春は3~5月、夏は6~8月、秋は9~11月の統計値

* 順位の更新はタイ記録を含んでいる。タイ記録は「=」で表す

季節平均気温高い方からの順位更新

季節	順位	地点名	平均気温 °C	平年差 °C	これまでの最高 °C (西暦年)	開始年	平年値 °C
	1	大船渡	3.2 =	+1.5	3.2 (1979)	1964	1.7
		若松	2.0	+1.7	1.7 (1989)	1954	0.3
		青森	1.4 =	+1.8	1.4 (1949)	1887	-0.4
		八戸	1.6 =	+1.7	1.6 (2004)	1938	-0.1
		秋田	3.0	+2.0	2.8 (1949)	1887	1.0
		酒田	4.3	+1.9	4.2 (1949)	1938	2.4
		仙台	4.2	+1.7	4.1 (1979)	1927	2.5
		小名浜	6.4	+2.0	5.8 (1989)	1911	4.4
+ 冬	2	新庄	1.1	+1.4	1.2 (1993)	1958	-0.3
		深浦	2.4	+1.8	2.7 (1949)	1941	0.6
		むつ	1.1 =	+1.7	1.5 (1949)	1936	-0.6
		盛岡	0.8	+1.8	1.3 (1949)	1925	-1.0
		山形	2.2	+1.7	2.5 (1949)	1892	0.5
		石巻	3.3 =	+1.7	3.7 (1949)	1888	1.6
		福島	4.1	+1.7	4.2 (1949)	1891	2.4
		白河	3.0	+1.9	3.3 (1949)	1941	1.1

季節平均気温低い方からの順位更新

なし

季節降水量多い方からの順位更新

季節	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
冬	2	大船渡	336.5	243	353.0 (1972)	1964	138.6
		宮古	518.0	303	540.2 (1903)	1885	170.9
	3	八戸	310.0	219	342.5 (1972)	1938	141.8

季節降水量少ない方からの順位更新

なし

季節日照時間多い方からの順位更新

季節	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
冬	1	酒田	189.3	131	188.6 (1963)	1938	144.7
	2	秋田	219.6	139	221.6 (1959)	1900	157.8
秋	1	新庄	350.8	126	335.6 (1975)	1957	278.0
		若松	429.7	129	396.5 (1987)	1953	333.4
	3	山形	420.9	118	451.3 (1941)	1895	356.3

季節日照時間少ない方からの順位更新

季節	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
春	1 位	新庄	347.2	77	365.1 (2000)	1958	448.2
		酒田	395.1	79	395.9 (2006)	1937	497.8
	2 位	八戸	474.6	82	450.7 (1955)	1937	575.6
	3 位	むつ	437.5	79	405.7 (2000)	1935	555.8

降雪の深さの冬合計値多い方からの順位更新

なし

冬最深積雪の多いほうからの順位更新

なし

降雪の深さの冬合計値少ない方からの極値更新

※これまで（昨冬まで）の最少が「0cm」または「-」（現象なし）の場合は除く

地点名	降雪の深さの月合計 cm	これまでの最少 cm (西暦年)	開始年	平年値 cm
大船渡	--	9 (2000)	1964	61
青森	263	361 (1954)	1954	626
むつ	114	183 (1972)	1954	440
秋田	72	100 (1972)	1954	342
宮古	6	13 (1988)	1954	134
酒田	32	52 (1972)	1954	321
仙台	4	15 (1999)	1954	74
石巻	1	6 (2000)	1954	44
福島	33	46 (1959)	1954	195
白河	8	21 (1979)	1954	135

冬最深積雪の少ないほうからの極値更新

※これまで（昨冬まで）の最少が「0cm」または「-」（現象なし）の場合は除く

地点名	最深積雪 cm	これまでの最小 cm (西暦年)	開始年	平年値 cm
大船渡	--	3 (1992)	1961	12
むつ	19	27 (1973)	1962	68
八戸	4	5 (2004)	1962	31
秋田	8	13 (1972)	1962	41
宮古	2	5 (1988)	1962	30
酒田	3	7 (1992)	1962	36
石巻	1	2 (2000)	1962	16
福島	7 =	7 (1966)	1962	25
白河	2	5 (1982)	1962	21

8. 月の極値更新

月平均気温、月降水量、月間日照時間、降雪の深さ月合計の多い方から、月最深積雪の大きい方からの1位のみ

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの極値更新

	地点名	平均気温 °C	平年差 °C	これまでの最高 °C (西暦年)	開始年	平年値 °C
1月	大船渡	2.9	+2.2	2.6 (1973)	1964	0.7
	新庄	0.8	+2.1	0.5 (2000)	1958	-1.3
	深浦	1.7 =	+2.1	1.7 (1973)	1940	-0.4
	むつ	0.6 =	+2.2	0.6 (1991)	1935	-1.6
	八戸	1.2	+2.4	1.1 (1949)	1937	-1.2
	秋田	2.7	+2.8	2.2 (1949)	1886	-0.1
	盛岡	0.6	+2.7	0.5 (1949)	1924	-2.1
	酒田	4.0	+2.5	3.6 (1949)	1937	1.5
	仙台	3.8	+2.3	3.6 (2000)	1927	1.5
2月	青森	1.6	+2.7	1.5 (1990)	1886	-1.1
	深浦	18.9 =	+1.7	18.9 (1946)	1940	17.2
6月	盛岡	20.2	+2.0	20.1 (1991)	1924	18.2
	大船渡	21.5 =	+2.2	21.5 (1994)	1963	19.3
	新庄	21.7	+2.7	21.3 (1998)	1957	19.0
	若松	22.8	+2.9	22.1 (1999)	1953	19.9
	秋田	22.4	+2.5	22.2 (1998)	1886	19.9
	盛岡	20.7 =	+2.4	20.7 (1998)	1923	18.3
	酒田	23.2	+2.7	22.7 (1998)	1937	20.5
	山形	22.2 =	+2.5	22.2 (1928)	1891	19.7
	仙台	22.3 =	+1.9	22.3 (1999)	1927	20.4
9月	福島	23.1	+2.4	23.0 (1999)	1890	20.7

月平均気温低い方からの極値更新

なし

月降水量多い方からの極値更新

	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1月	青森	317.0	241	268.6 (1942)	1886	131.7
	むつ	237.0	205	235.9 (1951)	1935	115.4

月降水量少ない方からの極値更新

なし

月間日照時間多い方からの極値更新

	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1月	酒田	66.9	168	64.8 (1954)	1937	39.9
2月	新庄	95.3	169	87.1 (1995)	1958	56.3
	若松	129.5	133	127.0 (1960)	1954	97.3
	秋田	111.1	169	101.7 (1998)	1900	65.6
	酒田	94.3	157	91.1 (1998)	1937	60.0
6月	深浦	257.6	143	237.2 (1986)	1940	179.6
9月	若松	191.1	153	188.6 (1975)	1953	125.2

月間日照時間少ない方からの極値更新

	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
3月	新庄	64.7	55	81.3 (2000)	1958	117.2
	酒田	74.1	59	87.1 (2000)	1937	126.1

降雪の深さ月合計値多い方からの順位更新

	地点名	降雪の深さ月合計 cm	これまでの最大 cm (西暦年)	開始年	平年値 cm
3月	酒田	65	60 (1969)	1953	43

月最深積雪大きい方からの順位更新

	地点名	最深積雪 cm	起日	これまでの最深 cm (西暦年)	開始年	平年値 cm
11月	石巻	9 =	22	9 (1985)	1887	1

9. 梅雨入りと梅雨明け

6月は日本の南海上に梅雨前線が存在することが多く、東北地方の梅雨入りは平年よりも遅くなつた。7月には梅雨前線は本州南岸付近に停滞することが多く、東北日本海側では梅雨前線の影響を受けにくく少雨となり、また、上空の寒気やオホーツク海高気圧からの冷たく湿った東風の影響により東北地方は低温となつた。太平洋高気圧の強まる時期は平年に比べて遅く、東北地方の梅雨明けは8月に入ってからとなつた。なお、7月には台風第4号が本州南岸沿いを通過し、東北太平洋側の南部を中心に大雨となつた。

地 域	梅 雨 入 り		梅 雨 明 け		梅雨の時期の降水量(mm) (かっこ内は平年値(mm) : 注2参照)と平年比
	今 年	平 年	今 年	平 年	
東北南部	6月21日 ごろ	6月10日 ごろ	8月1日 ごろ	7月23日 ごろ	仙台 405.0(225.3) 180% 山形 246.5(193.9) 127% 福島 414.5(206.1) 201%
東北北部	6月29日 ごろ	6月12日 ごろ	8月11日 ごろ	7月27日 ごろ	青森 91.0(148.3) 61% 盛岡 234.0(231.3) 101% 秋田 207.5(246.8) 84%

注1)梅雨は季節現象であり、その入り・明けは平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間がある。このため、時期の表現は「移り変わり」の期間の概ね中日をもって「**日ごろ」としている。

注2) かっこ内は比較のための降水量で、同時期（東北南部は6月21日～7月31日、東北北部は6月29日～8月10日）の日別平年値の合計値を示している。

10. 東北地方に影響を及ぼした主な台風

今年の台風は、4月1日に台風第1号が発生して以来、12月20日現在24個発生している。台風発生数は平年(26.7個)より少ないが、上陸数は平年(2.6個)とほぼ同じく3個、本土接近数も平年(5.2個)とほぼ同じく5個であった。

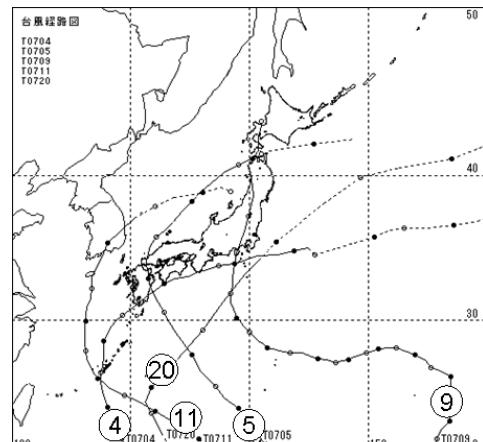
台風第4号は、7月14～16日に本州南岸沿いを通過したため、東北太平洋側南部は記録的大雨となり、土砂災害や浸水害が発生した。

台風第5号は、8月4日に日本海から津軽半島に上陸し、東北北部は雨となったが大きな被害は発生しなかつた。

台風第9号は、9月7日に神奈川県に上陸し、東北地方を縦断したため、強風や大雨により、農作物の被害や土砂災害、浸水害などが発生した。

台風第11号は、9月17日に日本海で温帯低気圧に変わり、その後東北北部を通過した。停滞していた秋雨前線の活動が活発になったため、東北北部は記録的大雨となり、土砂災害や河川のはん濫など大きな被害が発生した。

台風第20号は、10月27日に関東沖を北東進したため、関東南岸の前線の活動が活発となり、東北南部を中心に大雨となったが、大きな被害は発生しなかつた。



2007年に東北地方に影響を及ぼした台風の経路図（○は台風番号）

今年と平年の月別の台風発生数、上陸数、本土接近数(2007年12月20日現在)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
発生数	今年				1	1		3	4	5	6	4		24
	平年	0.5	0.1	0.4	0.8	1.0	1.7	4.1	5.5	5.1	3.9	2.5	1.3	26.7
上陸数	今年							1	1	1				3
	平年						0.2	0.5	0.9	0.9	0.1	0.0		2.6
接近数	今年							1	1	2	1			5
	平年					0.0	0.3	1.2	1.6	1.6	0.7	0.0		5.2

11. 真冬日と真夏日の日数

真冬日（日最高気温が0°C未満の日）の日数（前年12月～2月）

地 点	12月 日	(平年値) 日	1月 日	(平年値) 日	2月 日	(平年値) 日	冬合計 日	(平年値) 日
青 森	1	3.8	1	10.0	0	7.7	2	21.3
深 浦	0	2.2	0	9.2	1	7.6	1	19.0
む つ	0	3.4	0	10.1	0	8.0	0	21.4
八 戸	0	2.0	0	6.8	0	5.3	0	14.0
秋 田	0	1.0	0	6.0	0	5.0	0	12.0
盛 岡	0	2.2	0	8.2	0	5.3	0	15.6
大 船 渡	0	0.5	0	2.5	0	1.7	0	4.6
宮 古	0	0.1	0	1.3	0	1.2	0	2.7
仙 台	0	0.1	0	1.1	0	0.9	0	2.1
石 卷	0	0.3	0	2.1	0	1.6	0	4.0
山 形	0	1.1	0	5.6	0	3.9	0	10.7
新 庄	0	2.3	0	9.0	0	6.9	0	18.1
酒 田	0	0.2	0	2.5	0	2.0	0	4.6
福 島	0	0.1	0	1.3	0	1.1	0	2.4
若 松	0	0.9	0	5.6	0	3.9	0	10.4
白 河	0	0.3	0	2.4	0	1.8	0	4.6
小名浜	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

真夏日（日最高気温30°C以上）の日数（6月～8月）

	日最高気温30°C以上				日最高気温 35°C以上 07夏 年	日最低気温 25°C以上 07夏 年	今夏（6～8月） の最高気温 (℃) (起日)			
	6月		7月				07夏 年	07夏 年		
	07年	平年	07年	平年						
青森	0	0.4	4	3.9	14	7.6	18	11.9		
深浦	0	0.0	1	1.4	7	3.9	8	5.2		
むつ	0	0.1	1	2.1	8	4.0	9	6.2		
八戸	0	0.6	1	5.2	12	7.4	13	13.2		
秋田	1	0.2	1	4.9	8	9.7	10	14.8		
盛岡	4	0.8	3	6.5	11	10.1	18	17.4		
大船渡	0	0.4	1	3.4	12	5.7	13	9.6		
宮古	0	0.6	0	4.4	8	6.8	8	11.7		
仙台	0	0.4	3	5.1	16	9.9	19	15.4		
石巻	0	0.1	2	2.3	8	4.8	10	7.2		
山形	6	2.4	4	11.7	21	17.5	31	31.6		
新庄	2	1.1	2	7.9	16	13.0	20	22.0		
酒田	1	0.5	0	6.5	17	12.6	18	19.6		
福島	7	3.4	5	13.3	23	18.1	35	34.9		
若松	5	2.2	3	12.1	21	18.4	29	32.7		
白河	1	0.6	2	6.8	21	10.7	24	18.2		
小名浜	0	0.3	0	1.9	7	3.8	7	6.0		

今夏（6～8月）の最高気温の＊は日最高気温の1位の値を更新

12. 2007年の季節現象

桜の開花・満開

	開花日					満開日				
	今年 (2007)	平年値	昨年 (2006)	最早/起年	最晩/起年	今年 (2007)	平年値	昨年 (2006)	最早/起年	最晩/起年
青森	4.25	4.26	5.01	4.14/2002	5.11/1984	4.29	5.01	5.06	4.16/2002	5.18/1984
八戸	4.26	4.24	4.29	4.12/1990	5.18/1984	4.29	4.28	5.02	4.16/2002	5.23/1984
盛岡	4.20	4.23	4.24	4.11/2002	5.06/1984	4.29	4.27	4.30	4.16/2002	5.09/1984
宮古	4.21	4.20	4.23	4.08/2002	5.07/1984	4.27	4.25	4.28	4.13/2002	5.19/1984
仙台	4.06	4.12	4.13	3.29/2002	4.28/1984	4.12	4.18	4.18	4.03/2002	5.03/1984
秋田	4.18	4.19	4.21	4.07/2002	4.30/1984	4.23	4.24	4.26	4.12/2002	5.08/1965
山形	4.13	4.17	4.18	4.03/2002	4.29/1984	4.19	4.21	4.23	4.06/2002	5.04/1984
酒田	4.12	4.16	4.16	4.04/2002	4.27/1984	4.19	4.20	4.21	4.08/2002	5.02/1965
福島	4.02	4.11	4.12	3.29/2002	4.25/1984	4.09	4.15	4.15	4.02/2002	4.28/1984
小名浜	3.29	4.08	4.03	3.25/2002	4.25/1984	4.05	4.14	4.11	4.01/2002	4.29/1984

寒候期現象の初日

2007/2008年寒候期 季節現象(初日)										
官署名	初霜			初氷			初雪			本年
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	
青森	x	10.23	11.19	11.19	10.29	11.20	11.15	11.7	11.12	
秋田	x	11.6	11.19	11.19	11.13	11.19	11.15	11.12	11.16	
盛岡	11.5	10.18	10.22	11.5	10.24	11.2	11.16	11.8	11.12	
仙台	11.17	11.06	11.18	11.17	11.16	11.19	11.18	11.22	12.2	
山形	11.17	10.24	11.9	11.17	10.29	11.19	11.18	11.16	12.1	
酒田	11.20	11.12	11.19	11.19	11.20	11.19	11.16	11.17	12.1	
福島	11.17	11.6	11.19	11.17	11.11	11.19	11.18	11.24	12.3	
若松	10.24	10.28	11.19	10.24	11.6	11.19	11.18	11.17	11.12	
小名浜	11.17	11.11	11.25	11.24	11.19	11.25		12.13	12.29	

*青森・秋田の初霜は、積雪によって初霜が観測できなかった期間があり、欠測(x)となりました。

初冠雪										
山岳名	海抜(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海抜(m)	本年	平年	昨年	本年
八甲田山	1584	10.13	10.16	11.8	雁戸山	1485	11.16	10.28	11.8	
岩木山	1625	11.2	10.15	11.8	瀧山	1362	11.16	10.30	11.8	
太平山	1170	11.16	10.31	11.12	泉ヶ岳	1175	11.16	11.6	11.8	
岩手山	2038	10.15	10.13	10.9	蔵王山	1841	10.22	10.23	11.8	
鳥海山	2236	10.13	10.9	10.9	吾妻山	1949	10.21	10.21	11.8	
月山	1984	10.22	10.15	11.8	飯豊山	2105	10.22	10.17	11.8	
朝日岳	1870	11.13	10.19	11.8	磐梯山	1819	11.13	10.24	11.8	

注: 蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。

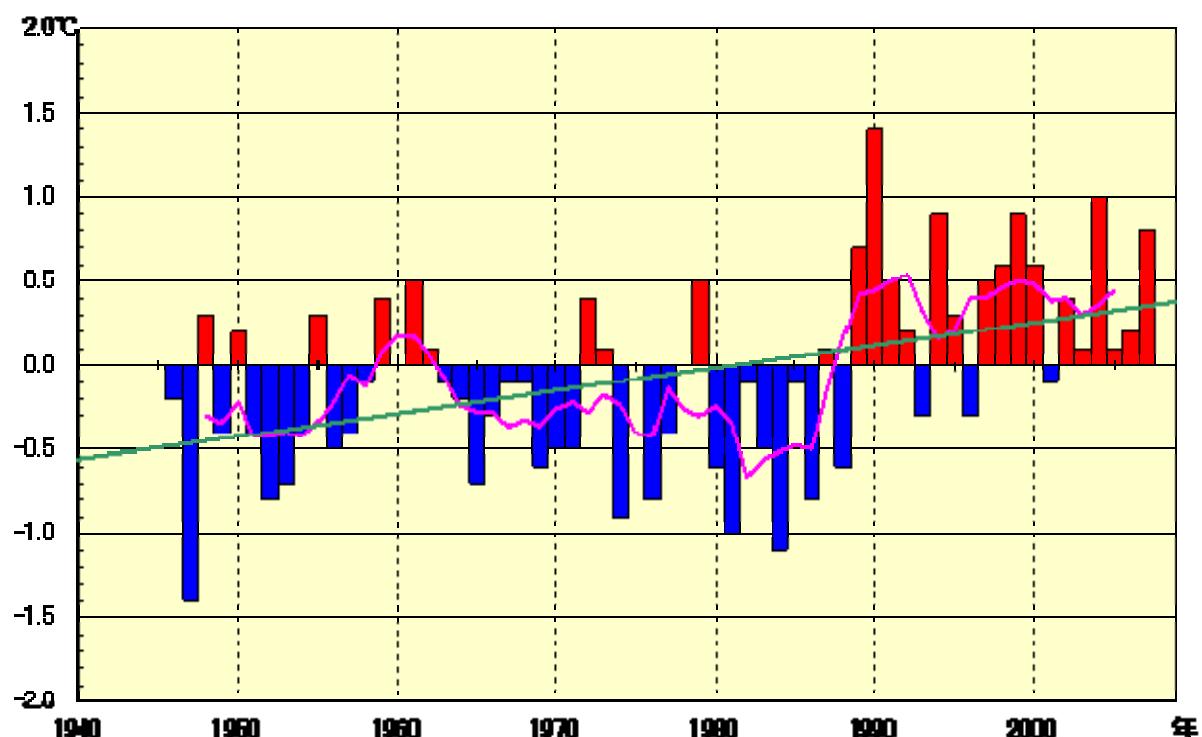
13. 東北地方の年平均気温の平年差の推移

2007年の東北地方の年平均気温の平年差は $+0.8^{\circ}\text{C}$ （2007年1月1日から12月20日までの暫定値）で「高い」となる見込みです。

地球温暖化や都市化による経年的な気温上昇と、1998年以降北半球対流圏の平均的な気温が高いことにより、近年の気温ベースが高温側に偏っている傾向にあります。今年は、暖冬や厳しい残暑の影響もあり、年平均気温は高くなる見込みです。

東北地方の1946年からの年平均気温の平年差の経年変化をみると、年々の変動はあるものの、長期的にみて気温は上昇しています。また、この傾向の中にも相対的に気温の低い時期と高い時期が繰り返されており、1980年代終わりから高温が現れやすい状態が続いています。

図中の直線で表される年平均気温の数十年～百年規模での上昇の要因としては、二酸化炭素等温室効果ガスの増加に伴う地球温暖化が考えられます。また、図中の折れ線で表される5年移動平均の変動には、長期的な変化に加えて、海面水温の変動等にみられる年～数十年程度の時間規模の自然変動が関わっていることが考えられます。



東北地方の年平均気温の平年差の経年変化（1946～2007年、2007年は暫定値）
棒グラフは各年の値。折れ線は各年の値の5年移動平均。直線は各年の値の近似直線。